

都市再生整備計画

わかばえきにしぐちしゅうへん
若葉駅西口周辺地区

さいたまけん つるがしまし
埼玉県 鶴ヶ島市

平成24年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	埼玉県	市町村名	鶴ヶ島市	地区名	若葉駅西口周辺地区	面積	45.5 ha
計画期間	平成 20 年度 ~ 平成 24 年度	交付期間	平成 20 年度 ~ 平成 24 年度				

目標

- 大目標 快適で親しみのあるアクセスしやすいまちの創出
- 目標1 土地区画整理事業により、下水道等の公共施設の整備を行い、快適な住環境の形成を図る。
- 目標2 市道758号線(都市計画道路・共栄一本松線)等の整備を行い、交通の利便性の向上と交通ネットワークの形成を図る。
- 目標3 要いの場を確保し、市民による花づくり活動を展開し、愛着のあるまちづくりを促進する。

目標設定の根拠

- まちづくりの経緯及び現況
- 本市は、東武東上線及び東武越生線の各駅と関越自動車道鶴ヶ島インターチェンジと共にアクセスする国道407号を軸に市街化が進展してきた。
 - 若葉駅東側は、(旧)住宅公団による富士見土地区画整理事業(面積214.9ha)が完了し、昭和54年に若葉駅東口が開設され、本地区を取り巻く環境が急激に変化した。
 - 未整備であった若葉駅西側は、平成16年3月に若葉駅西口が開設され、合わせて、若葉駅西口土地区画整理事業により駅前広場の整備が図られた。
 - 若葉駅西口開設後から、市民ボランティアにより、駅前の花壇を利用して、花づくり活動を毎年継続して実施している。
 - 当地区には、埼玉県の第3回線引き見直し(平成3年)において、市街化区域から市街化調整区域に編入(旧暫定逆線引き)された区域がある。

課題

- 土地区画整理事業による都市基盤整備が急がれている。
- 若葉駅西口へアクセスする主たる道路である市道3号線は、生活道路であるが、幅員が狭く、かつ、通過交通が多く危険な状況であるため、安全で円滑な交通体系を確保する必要がある。
- 市道758号線(都市計画道路・共栄一本松線)は、東武越生線一本松駅から国道407号を経て、若葉駅西口を結ぶ重要な幹線道路であり、未整備区間(L=811m)の整備が急務となっている。
- 市道758号線(都市計画道路・共栄一本松線)と市道3号線を結ぶ市道167号線を整備し、市内の交通ネットワークの形成を図る必要がある。
- 市民がより身近に花とみどりに触れ、親しむ機会を提供することにより、市民の緑化に対する認識を深め、あわせて花づくり活動の輪を広げる必要がある。
- 既成市街化した旧暫定逆線引き区域を市街化区域に再編入するとともに、地区計画などを定めて、計画的な市街地環境の維持・改善を図る必要がある。

将来ビジョン(中長期)

- 若葉駅西口土地区画整理事業については、道路、下水道などの都市施設を整備し、良好な市街地の形成に取り組む。(鶴ヶ島市総合計画・鶴ヶ島市都市計画マスタープラン)
- 日常生活や社会経済活動を支える道路交通を実現するため、幹線道路から生活道路にいたるまで有機的に連携した道路交通網の形成を図る。(鶴ヶ島市総合計画)
- 地域住民が行う地域レベルでの緑化活動や花いっぱい運動などを支援し、愛着のある地域づくりを促進する。(鶴ヶ島市総合計画)
- 若葉駅周辺については、活力ある都市的機能の導入と個性あるまちづくりのため、歩行者にとって安全で快適な魅力ある空間を推進する。(鶴ヶ島市都市計画マスタープラン)

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
下水道(汚水)整備率の向上	%	水洗化による快適性	公共下水道への接続により、快適で良好な住環境を推進する。	49	平成19年度	63	平成22年度
駅への到達時間	分	国道407号から駅までの到達時間	市道758号線の整備により、駅への到達時間の短縮を図る。	3	平成19年度	1.5	平成24年度
花づくり活動参加者	人／年	花とみどりのまちづくり活動	花づくり活動を展開し、愛着のあるまちづくりを促進する。	25	平成19年度	50	平成24年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
整備方針1(快適な住環境の形成) ・土地区画整理事業により快適な住環境を推進するため、計画的に建物移転を行うとともに、下水道(雨水管・污水管)の整備を行う。	土地区画整理事業(基幹事業)
整備方針2(交通の利便性の向上) ・若葉駅西口への交通利便性の向上、交通ネットワークの形成及び市道3号線の通過交通を排除するため、本市の主要幹線のひとつである、市道758号線(都市計画道路・共栄一本松線)及び市道167号線の整備を図る。	道路整備事業(基幹事業) 土地区画整理事業(基幹事業)
整備方針3(花づくりと良好なまちづくり) ・愛着のあるまちづくりに向け、地区内に憩いの場を確保し、市民による花づくり活動を展開する。 ・地区内にある旧暫定逆線引き区域の計画的なまちづくりを進めるにあたり、権利者の意識啓発・意見調整・合意形成を図るために使用するパンフレットを作成する。	花づくり推進事業(提案事業) まちづくり啓発事業(提案事業)

その他

○事業終了後の継続的なまちづくり活動

市民による花づくり活動を継続的に実施するとともに、活動の輪を広げ、愛着のあるまちづくりを促進する。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	1,567.0	交付限度額	626.8	国費率	0.4
---------	---------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

卷之三

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
道路	市道758号線	鶴ヶ島市	直	590m	H20	H24	H20	H24	944.0	944.0	944.0	944.0	944.0	
道路	市道167号線	鶴ヶ島市	直	130m	H20	H24	H20	H24	378.0	378.0	378.0	378.0	378.0	
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道	—			—										
駐車場有効利用システム	—			—										
地域生活基盤施設	—			—										
高質空間形成施設	—			—										
高次都市施設	—			—										
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業	若葉駅西口土地区画整理事業地内	鶴ヶ島市	直	18.3ha	H8	H31	H20	H24	489.0	243.7	243.7	243.7	243.7	
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
パワーフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										1,811.0	1,565.7	1,565.7	0	1,565.7

0 1 565 7 ...

古詩
提率事業

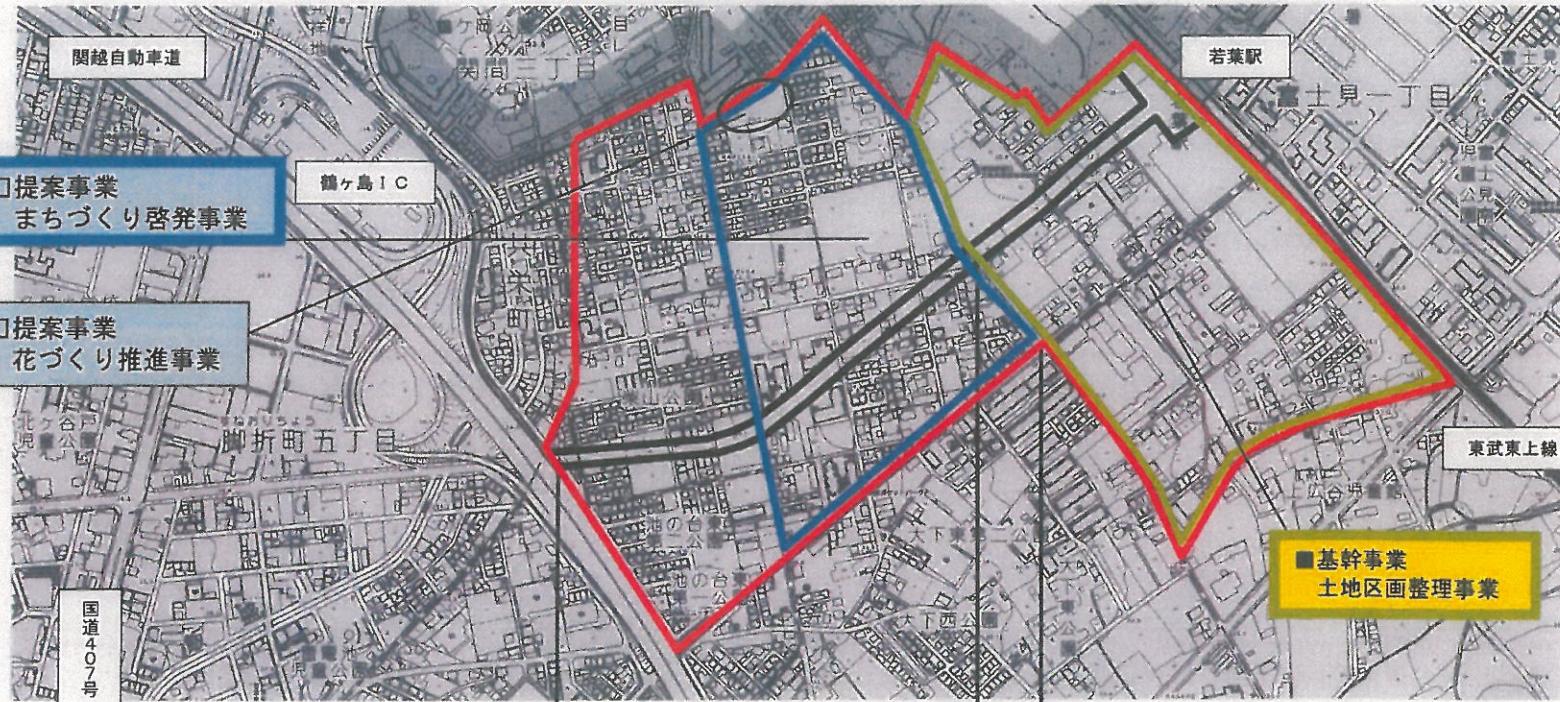
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分	
地域創造支援事業													
事業活用調査	—			—	—								
まちづくり活動推進事業	花づくり推進事業	—	鶴ヶ島市	直	—	H20	H24	H20	H24	1.0	1.0	1.0	1.0
	まちづくり啓発事業	—	鶴ヶ島市	直	—	H21	H21	H21	H21	0.3	0.3	0.3	0.3
合計										1.3	1.3	1.3	1.3
										0			
										全額(A+B)			1,567.0

合計(A+B) 1,567.0

(参考) 計算事例

若葉駅西口周辺地区(埼玉県鶴ヶ島市) 整備方針概要図

目標	快適で親しみのあるアクセスしやすいまちの創出	代表的な指標	下水道(汚水)整備率の向上 (%)	49	(H19年度)	→	63	(H22年度)
			駅への到達時間 (分)	3	(H19年度)	→	1.5	(H24年度)
			花づくり活動参加者 (人/年)	25	(H19年度)	→	50	(H24年度)



凡 例		
■	基幹事業	
■	提案事業	
□	関連事業	

■基幹事業
道路事業 (市道 758号線)

■基幹事業
道路事業 (市道 167号線)

1 : 10,000

0 100 500 1000m